

知床の窓から見えるもの

2021年10月22日（金曜日）

羅臼町もすっかり紅葉が綺麗な季節となりました。食欲の秋、鮭やブリが獲れて食卓が潤う時期です。診療所の窓から見える羅臼岳は雪が降って白肌となり、冬の到来も間近です。

今年は、コロナ渦でお出かけする機会が少ないように思います。緊急事態宣言期間が終わり、先日、感染対策した上で、地元羅臼町を楽しもうと、診療所職員のご家族が運営している観光船「知床岬ヒグマボートクルーズ」に乗船してきました。お客様は羅臼町民である私達家族のみで、日頃、船に乗る機会もなければ、熊を日頃から見る機会もありませんでした。

感想は…、ずばり、感動！！！！

天気が良かったので、青い空と緑色の山のコントラストが最高で、海の上から見る知床羅臼町の自然の豊かさに感銘を受けました。太陽の光でキラキラ照らされる海面と潮風の心地よさもあり、海岸付近にいた親子熊をみて本当にいたのだと子供達のはしゃぐ中、ゆっくり過ごすことができた時間でした。

コロナ渦が終わる…終わるだろう…with コロナ…、落ち着いたら、皆さんもどうぞ羅臼町に遊びに来て下さいね。もちろん、医療職の方の診療所見学もできますよ。

今回のブログ担当は診療所看護師でした。

